

# 付けていて良かった！住宅用火災警報器

## ～長崎市消防局管内の奏功事例～



長崎市消防局管内の住宅用火災警報器による奏功事例を紹介します！いずれも火災を早期に発見したため、大事には至りませんでした！

### ① 石油ストーブの火が引火！

1階の店舗で自営業を営んでいた家人が、住宅の台所部分に設置してある住宅用火災警報器の音に気づき自宅に駆け付けたところ、居室に置いていた石油ストーブに空気清浄機が接触し、炎が上がっているのを発見。すぐに空気清浄機を台所の流しに持っていき、水道により消火を行ったもの。

### ② 寝タバコの火が布団に！

家人がタバコを吸いながらうたた寝をしてしまい、布団に引火したもの。住宅用火災警報器の音に気付いた隣人が消防へ通報し、駆けつけた消防隊によって早期に処置を完了したもの。

### ③ タオルを電気ストーブに掛けたために！

タオルを電気ストーブに掛けたままにしていたため、タオル及び近くに置いてあった電気ポットが燃え出したもの。

家人が住宅用火災警報器の音で火災に気づき、ポットのお湯を掛けて初期消火に成功したもの。

### ④ コンロに鍋をかけたまま 1

マンションの居住者が、コンロに鍋を掛けていたことを忘れ、寝入ってしまったもの。隣室の居住者が、ベランダ越しに白煙及び住宅用火災警報器の音に気付いたため消防に通報。駆けつけた消防隊が、コンロのスイッチを切り大事には至らなかったもの。

### ⑤ コンロに鍋をかけたまま 2

家人が、コンロに鍋を掛けたまま寝入ったため、鍋が焦げて煙が発生したもの。居室に設置している住宅用火災警報器の音と焦げた臭いに気付いた隣人が通報。

消防隊より先に到着していた警察官が、コンロのスイッチを切ったため、大事には至らなかったもの。